

1 事業概要

		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	211
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画	地域経済活性化プログラム			
	法令・例規等				
事業目的		対象	首都圏や中京圏等に在住の飯田市出身者で構成される信州飯田ふるさと会連合会など		
		意図	交流活動などによるふるさと飯田のPR、首都圏からの支援や人材誘導などの展開		

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・ 信州飯田ふるさと会連合会などを通じた情報収集とふるさと飯田の情報発信を行いました。 ・ 令和元年5月に開催された第11回東京の飯田まつり、信州飯田ふるさと会連合会総会の開催の準備を支援しました。		ふるさと会等との交流（情報交換）				219	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	ふるさと会や県人会との交流事業数		回	6	5	7		
30年度 決算 (千円)	予算額		318	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		219					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		219						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	10	4	318	219	首都圏等交流活動支援事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	令和元年5月に開催された信州飯田ふるさと会連合会「東京の飯田まつり」のため、連合会の役員会へ出席し詳細を協議しました。信州飯田ふるさと会は、会員の高齢化に伴い会員数が減少していることから、若い世代の入会による会の若返りと、組織体制の抜本的な見直しが必要となっています。
上記の課題解決のための有効策	会員相互の情報共有のなかで、若い世代の掘り起しを認識していただき、新たな会員の加入が必要となっています。新たな会員を増やすことで、故郷飯田への熱い思いを語り合い、飯田への認識を改めて感じてもらいながら、飯田との交流人口や関係人口の拡大に繋がります。
次年度に向けての取り組み	2年に1度開催する信州飯田ふるさと会連合会による「東京の飯田まつり」の開催年あたり、役員会などへの出席を密に行い、開催の準備を進めるとともに、飯田市からの出席者を取りまとめ、会の開催を成功させます。また会員への開催通知に新規会員の募集を掲載するなど、若い世代の新規会員の加入推進を支援します。